

冬の読書キャンペーン取組事例紹介シート（様式1）

取組名

図書委員おすすめ！本の福袋

施設名

さいたま市立柏陽中学校

取組内容・工夫したところ・子どもの様子など

- ジッパー付きのビニール袋に福袋の番号をテプラで貼付したものを準備。
- 図書委員が福袋の選書を行う。文学（分類番号900）とそれ以外の本を組み合わせる。2～3冊を紙でくるみ、袋に入れる。
- 図書館だよりや掲示物で福袋の貸出しを伝える。
- 福袋番号と書名、貸出し用バーコードの一覧を作成し、くじ引き方式で貸出しする。福袋貸出し専用の台紙に学年・クラス・氏名・福袋番号を記入。一覧を参照し、貸出し手続きを行う。
- 普段読まない分類の本や作家の本を読むことで、より広いジャンルの本に関心を持つきっかけになったようだ。また、図書委員も選書の際、書架を見て回ることで、今まで気づかなかった本を知ることができた。

活動風景（写真2枚程度）

